



5/21 市内初の地域連携組織発足

4月に本城地区で本市初の地域連携組織「まちづくり協議会『チーム本城』」が発足し、旧本城中学校体育館で設立総会が開かれました。「地域づくり」「福祉・教育」「防犯・防災」を活動の柱に、地域のにぎわい創出事業や高齢者・子どもの見守り活動などに主体的に取り組むことを発表。その後6月には都井地区で「都井地区あかり会」が、11月には北方地区で「北方秋山郷の会」が発足し、現在、本市では3団体が活動を進めています。



5/19 新型コロナウイルスワクチン接種開始

4月ごろから全国で新型コロナウイルスワクチンの接種が開始され、本市では65歳以上の方から順次接種を開始。12月6日時点で接種対象者の約86%が2回目の接種を終えました。今後も3回目の接種に向けて準備を進めていきます。



3月 仲町にぎわいウィーク開催

大正ロマンをコンセプトとした、中心市街地のにぎわい創出イベント「仲町にぎわいウィーク」が旧吉松家住宅前市民広場周辺で開催。24日の「なかんまちとんざやか祭」では縄跳び大会や激辛ソース挑戦、バンド演奏などのほか露店も並びました。27日、28日のメインイベントでは、人力車試乗体験や着物のレンタルなどのほか、着物ショー、都井臼太鼓踊りなどの披露があり、期間中は仲町が大いににぎわいました。



くしまを振り返る in 2021

皆さんにとって2021年はどんな年になりましたか？
本市でのさまざまな出来事を振り返ります。



7月

国文祭「南浦文之と櫛間院龍源寺国際フォーラム」開催

2020年に開催が延期された第35回国文祭・みやざき2020「南浦文之と櫛間院龍源寺国際フォーラム」が市文化会館で開催。当日は歴史文化や貿易、漢文学など幅広い分野から講師を招いて、串間の歴史ロマンをひもとくフォーラムを開催。翌日8月1日には、戦国時代の末期に外国船の補給港として栄えたといわれる本城地区の港を中心に歴史ガイドが行われました。



4/1 高松キャンプ公園オープン

昔から市民に親しまれている「高松海水浴場」。その横に近年高まりを見せているアウトドアニーズを取り込み観光の振興を図るため、「高松キャンプ公園」がオープン。電源付きで便利なオートキャンプサイトやフリーテントサイトなどがあり、目の前に広がる海と美しい夕日を味わえるのが人気です。忙しい日常から解放されるとあって、市内外から多くの方に親しまれています。

4/24 道の駅「くしま」プレオープン

2019年から建設が進められていた、「飲食・物販施設」と「情報館」がオープン。開駅式典では福島高校胡桃太鼓部の迫力ある演奏やテープカットが行われ、オープン後は多くの家族連れらでにぎわいました。残りの「市民交流施設」と「イベント広場」は、今春グランドオープンに向け、現在着々と工事が進められています。



10月

10/16 藤磯平トンネル開通

市木の国道448号藤〜舩地区をつなぐ藤磯平トンネル（886メートル）が開通。同国道は2017年の豪雨により一部区間が長らく通行止めとなっていました。開通により、都井岬・幸島などへの観光ルートや地域住民の生活道路としての機能を取り戻すだけでなく、災害・救急時にも迅速に対応できる安心・安全な交通も確保されました。



11月

11/3 2年ぶりに串間市民秋まつり開催

本市の3大イベントの1つである「第55回串間市民秋まつり」が道の駅「くしま」駐車場をメイン会場に2年ぶりに開催。新型コロナウイルス感染予防のため、市民パレードやミス花選出などは中止となり、焼き芋や地鶏などの地場産品などがずらりと並び産業祭のみ実施。会場では、都井臼太鼓踊りや串間中学校吹奏楽部による演奏も披露され、来場者は足を止めて楽しんでいました。



4/25~4/26 東京オリンピックの聖火が串間へ

東京五輪の聖火リレーが行われ、181人のランナーが2日間にかけて高千穂町から最終地のえびの市まで希望の炎をつなぎました。串間区間では26日、本市在住者2名を含む計15名が参加し、市総合運動公園から寺里交差点先まで市民の応援のもと、トーチの炎をつなぎました。



新年のごあいさつ

明けましておめでとうございます。市民の皆さまにおかれましては、お健やかにすがすがしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。日頃より市議会に對しましてご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。昨年は、4月に高松キャンプ公園に続き道の駅「くしま」がプレオープンしました。市内外から大変多くの来場者を迎えることができてきました。特に、道の駅では年間目標の来場者数30万人に達成する見込みであります。また、今年、市民交流施設および大屋根イベント広場もオープンします。さらに、さらさら中心市街地の活性化を期待しているところです。今後とも本市の魅力発信していくとともに道の駅を中心として都井岬、串間温泉いこいの里、高松キャンプ公園など市内観光施設と連携した魅力ある滞在型観光地の形成による観光客や交流人口の増大が図られ、地域の活性化につながることを期待するものです。私も市議会も行政と共に、商工・観光業の発展と活力あるまちづくりを目指して積極的に取り組んでまいります。結び、本年が市民の皆さまにとって幸せて実り多き飛躍の年となりますようご祈念申し上げます。年頭のごあいさつとさせていただきます。

明けましておめでとうございます。皆さまにおかれましては希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年新型コロナウイルス感染症により、市民の皆さま並びに事業者の皆さまには、さまざまな面でご負担を強いられたことと存じますが、感染拡大防止に向けた各種取り組みにご理解、ご協力をいただき、心から感謝申し上げます。今年こそは人や経済が活気を取り戻す1年となることを願っております。また、昨年は第19代串間市長として2期目の市政を担わせていただくことになった始まりの年でありました。改めてその重責に身の引き締まる思いはありますが、串間市の10年後、20年後を見据え、「豊かな自然と共存し、みんなで創り育てる 多様性と持続性のまちくしま」の実現に向け、全身全霊をかけて取り組んでまいります。解決すべきさまざまな課題はありますが、今年「道の駅くしま」の全ての施設が完成し、グランドオープンするなど、串間市にとって明るい話題もごさいいます。串間市が持つポテンシャルを十分に引き出し、将来の串間を担う子どもたちに明るい未来を残すことができるまちづくりに努めてまいりますので、市民の皆さまにおかれましては、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。結びに本年が皆さまにとって飛躍の年となることをご祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。



串間市議会議長 瀬尾 俊郎



串間市長 島田 俊光